



る う て る



2024年
11月
No.923

■発行所 日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
電話 03-3260-8631
■ウェブサイト https://jelc.or.jp/
■E-mail jelc@jelc.or.jp
■発行人 竹田大地 koho@jelc.or.jp
■印刷人 精文堂印刷株式会社
■定価 1部 40円(郵税を含む)
■振替口座 00190-7-71734

説教 「涙ぬぐわれる日」

「神は自ら人と共にして、その神となり、彼らの目の涙を」とぐぐい取つてくださる。」

日本福音ルーテル神戸教会牧師 神崎伸
ヨハネの黙示録 21・30～4



生きておられます。
おそらく多少比較することはあるたとしても、何もない人はおられないと思います。決して比較するようなものではありません。苦しみやつらさはお一人お一人違っています。

⑯「あなたを信じています」
伊藤早奈



す」

全聖徒主日。この日には金堂での礼拝後、私ども神戸教会の記念墓地に赴き、祈りを獻げるのですが、そのときに、いつも私が静かな感動を覚えるのは、墓石に刻まれている信仰の言葉です。「われら主にゆだねる」。そしてヨハネによる福音書第11章の主イエスの約束、「わたしが復活である。このわたしが命なのだ。だから、わたしを信じる者は死んでも生きる。あなたを生かすのは、このわたしなのだ……」。このようないみ言葉を想い起し、信じさせていただきながら、教会の仲間を覚え祈る。まことに幸いなことだと

しかもこそで忘れてはならないのは、「わたしは復活!」といふ言葉を、主イエスもまた涙を流されながらお語りになつたと

いうことです。今日、黙示録を書いたヨハネは、福音書を書いたヨハネとは別人であると見られています

が、「神がわれわれの涙を」と「ごくぬぐつてください」と書いたときに、その神が自身に他ならないイエスが涙を流されたという事実を忘れてはいなかつたと、私は信じています(ヨハネによる福音書11・35)。

「ブライ人への手紙第5章7節は、「キリストは、肉において生きておられたとき、激しい叫び声をあげ、涙を流しながら、御自分を死から救う力のある方に、祈りと願いとをささげ……」と書いています。十字架につけられたそのお方を、父なる神は死人の中から甦らせてくださいました。それは言い換えれば主イエスが自身が父なる神に涙をぬぐつていただいた

ということでした。その意味において、主イエスの復活というの事であると言わなければなりません。私どもすべての者の涙をこどくぬぐい取る、そういう力を持つ出来事であったのです。

「わたしはアルファであり、オメガである。初めであり、終わりである」(ヨハネの黙示録21章6節)。そうですが、神を信じるとは、言い換えば、過去のことも現在のこと、そして将来のことでも永遠に亘つて神がすべての支配者でいてくださることです。しか

ある人がこのようないいとを言つておられました。「自分の弱いところや傷から物事を見て、こんなに思ひ浮かべたに違いない。神は、このよくなお方なのだ。あの主イエスのお姿を見れば、分かるだろう?」

手紙4・10

あのラザロを墓から呼び起こし、マルタとマリアの涙をぬぐい取つてくださいました。「わたしが、甦りなのだ。わたしが、命なのだ。」それは決して、悟りきつた者の言葉ではなかつたのであります。あの姉妹の涙をぬぐつてくださった主イエスのわざは、たまたま一度だけ起こつた、單なるかりその出来事であり、昔々ひとりの人が死刑にされ、けれども墓の中から復活したという不思議なことが起つたらしく、などとが起つたらしく、などということでは決してなく、一今、ここで流れるわたしの涙をぬぐつてくださる方が生きておられるからこそ、救いであり、慰めであるのだと!

神が自身のみ声を聞きながら、ヨハネはここで、自分たちの涙をぬぐい取つてくださる、神のみ手の感触をくら思ひ浮かべたに違いない。神は、このよくなお方なのだ。あの主イエスのお姿を見れば、分かるだろう?

「わたしはアルファであり、オメガである。初めであり、終わりである」神の支配、けが最初から最後まで永遠にわたつて貫かれるのだと最後の最後に、すべてを完成させてくださる神を信じるなら、たとえどんな涙を流すことがあつたとしても、望みをもつて待ち、立ち続けることができる

ことでも永遠に亘つて神がすべての支配者でいてくださることです。しかし



イエス・キリストの復活
ラファエロ・サンティ / 1499年～1502年
サンバウロ美術館蔵

福音書第11章の主イエスの約束、「わたしが復活である。このわたしが命なのだ。だから、わたしを信じる者は死んでも生きる。あなたを生かすのは、このわたしなのだ……」。このようないみ言葉を想い起し、信じさせていただきながら、教会の仲間を覚え祈る。まことに幸いなことだと

愛する礼拝共同体、神の家族皆さん! 私どもの方は、実は誰よりも死の恐

れを、愛する者を失い墓の前で涙する悲しみを、このお方は知つておられました。「わたしが、甦りなのだ。わたしが、命なのだ。」それ

は決して、悟りきつた者の言葉ではなかつたのであります。あの姉妹の涙をぬぐつてくださった主イエスのわざは、たまたま一度だけ起こつた、單なるかりその出来事であり、昔々ひとりの人が死刑にされ、けれども墓の中から復活したという不思議なことが起つたらしく、などとが起つたらしく、などと

いうことでは決してなく、一今、ここで流れるわたしの涙をぬぐつてくださる方が生きておられるからこそ、救いであり、慰めであるのだと!

「わたしはアルファであり、オメガである。初めであり、終わりである」(ヨハネの黙示録21章6節)。そうですが、神を信じるとは、言い換れば、過去のことも現在のこと、そして将来のことでも永遠に亘つて神がすべての支配者でいてくださることです。しかし

ある、初めてあり、かつ終わっている「神の支配」だけが、最初から最後まで永遠にわたつて貫かれるのだと最後の最後に、すべてを完成させてくださる神を信じるなら、たとえどんな涙を流すことがあつたとしても、望みをもつて待ち、立ち続けることができる

ことでも永遠に亘つて神がすべての支配者でいてくださることです。しかし

「わたしはアルファであり、オメガである。初めであり、終わりである」(ヨハネの黙示録21章6節)。そうですが、神を信じるとは、言い換れば、過去のことも現在のこと、そして将来のことでも永遠に亘つて神がすべての支配者でいてくださることです。しかし

ある、初めてあり、かつ終わっている「神の支配」だけが、最初から最後まで永遠にわたつて貫かれるのだと最後の最後に、すべてを完成させてくださる神を信じるなら、たとえどんな涙を流すことがあつたとしても、望みをもつて待ち、立ち続けることができる

ことでも永遠に亘つて神がすべての支配者でいてくださることです。しかし



世界の教会の声

81年)の信仰告白を共にできるように」という両教会の思いを示しています。

(世界宣教主事・市ヶ谷教牧師)
ルーテル世界連盟(LWF)と正教会は、ニケ・コンスタンティノ・ボリス信条のフイリオク工問題について共同声明を発表しました。西方教会と東方教会を1000年にわたり分裂させるきっかけとなつたのがフイリオク工論争です。

「フイリオク工」はラテン語で「子と」という意味です。ニケア信条(正しくはニケア・コンスタンティノ・ボリス信条)では「聖靈は、父と子から出て」となつていますが、「子」は原文ではなく、後にラテン教会(西方教会)が付け足しました。アリウス派に対抗するためでした。共同声明は「フイリオク工がない」原文ギリシャ語を翻訳する際は、世代を超えた両教会間の分裂を解くことを念頭において為され、ニケア公会議(325年)とコンスタンティノ・ボリス公会議(3)

浅野直樹 Sr.
ルーテル世界連盟(LWF)と正教会は、ニケ・コンスタンティノ・ボリス信条のフイリオク工問題について共同声明を発表しました。西方教会と東方教会を1000年にわたり分裂させるきっかけとなつたのがフイリオク工論争です。

神学を新たな視点から見ていくことを期待して、「聖靈は、東西がたどつた伝統により異なった表現となつたが、東西両教会は聖靈の十全な神性と人性を肯定する」と表明しました。

共同声明は、LWFと正教会が過去40年間積みあげてきたエキュメニカル対話の結実であり、ア信条1700年記念に向けての和解のしととして提示されました。また声明には、ルーテル教会と正教会が神学的理解を互いに深めあい、一致に向けた歩み寄りへの希望が込められています。



神学者グレゴリウス(『ナジャヤンソスのグレゴリウス』)、イスタンブル・カーリエ・ジャーミーのフレスコ画。不明 Unknown author. Copyrighted free use. ウィキメディア・コモンズ経由で

山内量平探訪記⑪ 平信徒伝道団

年1月、夫妻で南部(みなべ)から田辺に移住し、新たに醸の醸造・販売をしながら、伝道に邁進することになりました。

改心した山内量平は酒造業をきつぱりと廃業し、清酒の在庫も製造設備も土地も屋敷も一

同じころ、カンバーランド長老教会のヘール宣教師らは日本での伝道の担い手となる信徒を

切を処分しました。そして受洗の翌年の明治18年は量平のほか、山本周作、久世徳蔵(この2人は大阪で受洗)、大石余平(新宮教会設立者)、そして前回取り上げた和佐恒成です。

彼らは「平信徒伝道団」を組織して、一生涯福音を伝えることを盟約

明治18年4月、彼らは一軒の家を借りて「田辺長老教会」を設立し、量平は「平信徒伝道団」を組織して、一生涯福音を伝えることを盟約

承認されました。コロナ禍の中、手探りで始まつた「オンライン研修」でしたが、距離に関係無く、広く全国各地から参加しやすいうことや、当日参加出来ない場合でも講演等を後日視聴することができることなど、さまざまな利点も多いことが分かつてまいりました。そこで今回はこうした利点を積極的に活用することとして、8月25日(日)14時から16時まで、Zoomミーティングとして開催されることとなりました。

それは講演(各約45分)の後には、オンライン上で5~6人の小グループに分かれ、感想を共有する時間を10分間程持つことになりました。なお当日の講演動画は、各教会・施設の修養会や研修などの際に活用頂けます。利用方法はるうてる法人会連合加盟の各教会・施設宛てにあります。来年2025年は8月に東京にてるうてる法人会連合研修会・総会が開催される予定です。皆さまぜひご予定ください。

るうてる法人会連合オンライン研修会報告

李明生

承認されました。コロナ禍の中、手探りで始まつた「オンライン研修」でした

ルーテル教会事務局長

日本福音ルーテルむさしの教会牧師・日本福音

ルーテル神学校・ルーテル学院大学の二人から

NPOでの活動の実践を紹介頂くとともに、その

宮本新

承認されました。コロナ禍の中、手探りで始まつた「オンライン研修」でした

ルーテル教会事務局長

日本福音ルーテルむさしの教会牧師・日本福音

ルーテル神学校・ルーテル学院大学の二人から

NPOでの活動の実践を紹介頂くとともに、その

佐々木

承認されました。コロナ禍の中、手探りで始まつた「オンライン研修」でした

ルーテル教会事務局長

日本福音ルーテルむさしの教会牧師・日本福音

ルーテル神学校・ルーテル学院大学の二人から

NPOでの活動の実践を紹介頂くとともに、その

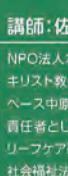
なぜわたしたちはルーテルで仕事をするのか

るうてる法人会連合
2024年
オンライン研修会

参加費無料
※申し込み必須

8/25(日)

14:00~16:00 オンライン(Zoom)



講師:佐々木 炎(ささき ほのお)



講師:宮本 新(みやもと あらた)

申込み方法

二次元コードから申し込みフォームにアクセスしてお申込みください。
<https://forms.gle/YkrMxb9FpMcDjrZv7>

申込締切 8/19(月)まで

●お問い合わせ

るうてる法人会連合事務局
162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
Tel.03-3260-8631 Fax.03-3260-8641 <https://jelc.or.jp/contact/>

しました。『明治初期の紀南キリスト教』という本は、「この五人の初志は極めて強固で、最後まで貫かれた。これは「紀南バンド」とも称せられるべき事実であろう。』と述べています。

田辺の家を借りて「田辺長老教会」を設立し、量平は「平信徒伝道団」を組織して、一生涯福音を伝えることを盟約

育成するために、神学クラスを始めました。受講生は量平のほか、山本周作、久世徳蔵(この2人は大阪で受洗)、大石余平(新宮教会設立者)、そして前回取り上げた和佐恒成です。

彼らは「平信徒伝道団」を組織して、一生涯福音を伝えることを盟約

田辺教会での毎週の教會田辺教会です。信徒たちは自前の土地・建物を持つために熱心に献金しました。量平の妻・幹枝は、豪華な婚礼衣装を献げました。

聖書研究会は、主に量平が担当しました。幹枝は

地・建物を持つために熱心に献金しました。量平の妻・幹枝は、豪華な婚礼衣装を献げました。

聖書研究会は、主に量平が担当しました。幹枝は

幼稚園の開設に取り組み、資金集めなどをしました。ルーテル教会の、佐賀における宣教の開始も、山内夫妻の情熱と経験抜きにはありませんでした。

TNG委員会ユース部門・社会委員会共催 「リーダー研修キャンプ」報告

（日本福音ルーテル
合志教会・水俣教会
牧師、TNG委員会
ユース部門長）
多田哲

9月3日(火)から6
日(金)までの4日間、沖
縄にてTNGユース部
門・社会委員会共催の
リーダー研修キャンプが
行われました。青年5
人、TNGスタッフ2人
の計7人と、社会委員会
からの6人を加えて全
部で13人の参加でした。

初日は日本基督教団
ぎのわんセミナー・ハウス
のガイドの方の案内で
南部のひめゆりの塔と
資料館、平和の礎、糸数
のアブチラガマ、普天間
基地が見渡せる嘉数高
台を訪問。何回訪れても
胸が締めつけられ、直視
することをちゅうちょ
してしまいます。

2日目は北上し、名護
市辺野古にある米軍の
新基地建設現場で毎日
なされている座り込みの
抗議運動を目の当たり
にしました。その後、フェ
リーに乗つて伊江島に
渡り、阿波根昌鴻さんの
ヌチドウタカラの家があ
るわびあいの里を訪問。
ご自身も沖縄戦を体験
された代表理事の謝花

わびあいの里にて謝花悦子さんを囲んで



[View this page online](#)

名スイス教会より2名の出席者を迎へ、東京都内各所を会場として日本基督教協議会(NCC)と日本・独・スイス教会協議会が「非戦」すべての命は尊い」を主題として開催されました。

演者とした礼拝・集会が持たれました。日本福音ルーテル東京教会ではこの秋より東京・五反田のドイツ語福音教会に着任のラツィ牧師をお迎えしました。また日本バプテスト連盟市川八幡キリスト教会での集会には内藤新吾牧師(穏台教会)が発題者として参加されまし

井聰氏（京都精華大学准教授）より「グローバル南北戦争の時代の中の日本」、上中栄牧師（日本ホーリネス教団旗の台歴会・元住吉教会牧師）より「非戦・目標が理想か幻相か妄想か」の二つの講演またそれに対するドイツイス・日本からの応答を行われました。17日午前

明作成協議を行
い日・独・スイス
の教会が共同の
プログラムを継
続することを確
認し、閉会礼拝
をもつて公式プ
ログラムを終了
しました。

日本キリスト教協議会 日・独・スイス教会協議会報告

李明生
（日本福音ルーテル
むきしの教会牧師）
　　フイールドワークが行わ
れ、その後NCC事務局
を訪問しました。

た。同日夜にはドイツ語福音教会にて懇親会と記念オルガンコンサートが開催されました。

には2名の北陸語
からの発題をもじ
討論が行われ、午
日本語とドイツ
「ラップ・ワーク」
を体験しました。

子院学生
る今、社会状況も歴史的
背景も異なる日・独・スイ
スのキリスト教会が非戦
のヴィジョンを分かち合
うことは、各教会に与え
られた平和構築の使命を
語による
シヨップ」
十後には
とに全体



「ほかありません。」これは今にはじまつたことではない、教会・神学校の往年の課題であり、引き続きこれに取り組むことになります。

また、神学校は牧師養

ルーテル学院の建学の精神は、「汝らキリスト・イエスの心を、心とせよ」(ピリピ人への書2章5節・文

は忘れない」と。」のみ言葉を「わが」とする人たちと広く力を合わせ、祈りを深め、この普遍の使命に参画することを学院の使命としていきたいと思います。

10月開催のルーテル学院理事会において学校法人ルーテル学院日本ルーテル神学校の校長に選任されました。ルーテル学院は学部・長、そして長年牧会兼務通り、ということでもあります。新たな形を模索する道を歩みはじめています。

のは学長の石居基夫先生と、A. ウィルソン宣教師、そして宮本の3名です。神学校の教授会は出向人事ですから、教会からの人材派遣がなければ教員スタッフは金色する向を無視することができるないからです。ルター研究所やDPC、また牧師の現任教育やセミナー、講壇奉仕といった諸活動がこれに相当します。且下、教会の執事部は、あ多く

は立っています掲げられて
いるのが「キリストの心」
ですから、神学校自らが
打ち立てるものでもなければ
ルーテル教会単独で
成し遂げられるような理
念でもあります。基本

日本ルーテル神学校校長就任あいさつ
　　宮本新　　大学院の募集を停止し、
　　日本ルーテル神学校校長・　　神学校を継続する決断を
　　ルーテル学院大学准教授　　しました(本年3月)。し
　　かし神学文部省は今まで

で教える任を担つてこられた平岡仁子先生（JE LC、礼拝学）、齋藤衛先生（N.R.K.、教会実習）が本年度で定年をお迎えになります。教授会に残る成を柱とする「教育」とあわせて、「研究」と「研修」の働きを担つてきました。他 の学問同様、神学諸学科も常に研究が進んでおり、国内外の宣教と神学の動

語訛。教会がいつもみ言葉に立ち戻るように、学校のような施設もまた創立の志に戻ります。1909年創立の神学校もこの建学の精神を吟味する時

